

木村記念美術館企画「墨、踊る—中津ゆかりの水墨画—」

中津市木村記念美術館で企画展「墨、踊る—中津ゆかりの水墨画—」を開催します。

中津市には、江戸後期頃から近・現代のものまで、多様な時代・作者の水墨画作品が残されています。これらの作品を通して、中津の美術史の一端を知ることができるとともに、墨による表現の豊かさや面白さにも触れることができます。ぜひ、墨と筆で描き出された多様な作品をお楽しみください。

- 会期 平成30年2月24日(土)～3月25日(日)
- 時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 場所 中津市木村記念美術館
- 観覧料 一般200円(100円)、高校・大学生100円(50円)、中学生以下無料

※ () は団体料金。中津城・福澤旧居共通観覧券持参で団体料金を適用します。



【関連イベント】

●ギャラリートーク(学芸員による展示解説)

美術館学芸員が、館内をめぐりながら、展示作品を解説します。

- 期日 3月3日(土)・3月18日(日)
- 時間 13:30～(各日30分程度)
- 会場 木村記念美術館
- 担当 美術館学芸員

※申込不要(要入館料)

【問合先】

社会教育課文化芸術係 担当：吉川
(TEL: 0979-22-1111・内線 486)



墨踊る

—中津ゆかりの水墨画—



左：片山九輪「蓬萊之図」江戸後期
右：雲華「蘭図」江戸後期

2018年

2月24日(土)

▶ 3月25日(日)

中津市木村記念美術館

〔開館時間〕 9:00～17:00(入館は16:30まで)

〔休館日〕 火曜日(2月27日、3月6日、13日、20日)

〔観覧料〕 一般200円/高校生・大学生100円/中学生以下無料

(※中津城・福澤旧居共通観覧券提示の場合、一般100円、高校・大学生50円)

〔主催〕 中津市木村記念美術館

〒871-0056 大分県中津市1366-3(片端町) Tel.(0979)22-7767

<http://www.city-nakatsu.jp/doc/2015051200154/>

墨、踊る

—中津ゆかりの水墨画—

古くから画材として使用されてきた墨。特に水墨画は、中国からやってきた絵画技法で、墨の濃淡、かすれ、にじみなどを使い、地の白と墨の黒によって題材を表現する絵画です。中国由来の水墨画ですが、日本国内で独自の発展を遂げ、日本の絵画表現をより一層豊かにしました。

中津では、片山九畹^{きやうくわん}や雲華^{うんげ}をはじめとする画家や文化人達が多く作品を制作しています。中津にはそうした中津ゆかりの作者の作品と共に、文化人たちによって蒐集された作品も多く受け継がれ、多様な絵画が現存しています。

本企画展では、江戸時代後期から近現代の水墨画を中心に、中津に残る墨で描かれた絵画を紹介いたします。墨と筆で描き出された、多様な作品をお楽しみください。



左：平野五岳「牡丹之図」1889年
中：大西仙洲「玉堂富貴図」1857年
右：田中田信「山水図」1820年



関連イベント

■ギャラリー・トーク(展示解説)

美術館学芸員が、館内をめぐりながら、展示作品を解説します。

平成30年 3月3日(土)

3月18日(日)

時間：13:30～(各日30分程度)

会場：木村記念美術館

担当：美術館学芸員

※申込不要(要入館料)



- アクセス
電車の場合…JR日豊本線中津駅から徒歩約15分
車の場合……中津ICから車で約20分
日田ICから車で約1時間
上毛スマートICから車で約15分

- 駐車場
約40台(中津市立小幡記念図書館と共用)

- アドレス
〒871-0056
大分県中津市1366-3(片端町)
TEL(0979)22-7767

中津市木村記念美術館

<http://www.city-nakatsu.jp/doc/2015051200154/>

